Panasonic

< 自転車の交通安全教育の充実化に向けた官民連携協議会 >

自転車事故の削減に向けた取り組み

2025.9.5

パナソニック サイクルテック株式会社

世界中の人々が青空の下へ走りだせる未来を創造します。

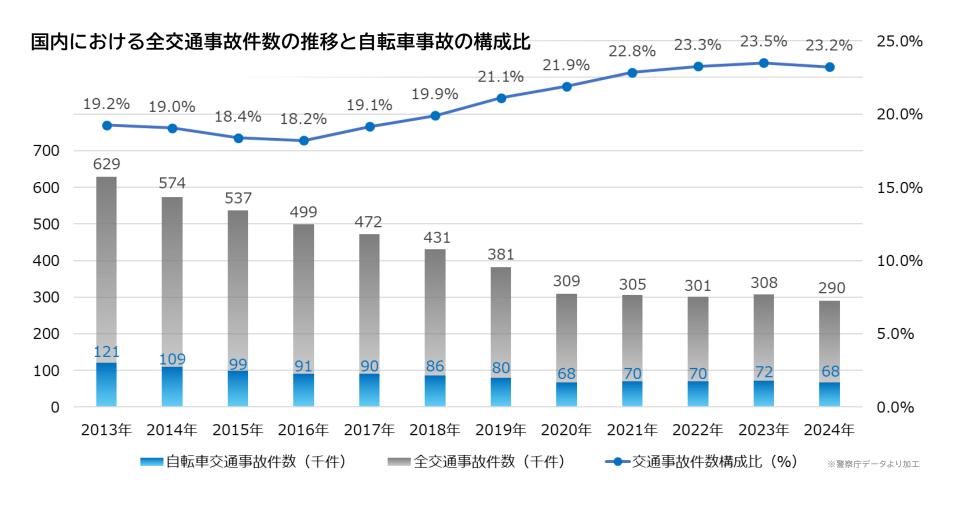
私たちは、地球にやさしく安全・快適な移動と心躍る楽しさを 世界中の人々にお届けするとともに、環境配慮型のモノづくりを推進し、 青空が広がり、笑顔があふれる未来を創造します。

人と地球にやさしい

安全・快適な移動

心躍る楽しさ





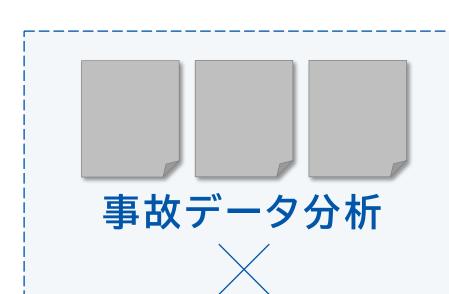
全交通事故件数は減少も、自転車事故の構成比は増加・高止まり傾向

自転車の事故を減らしていく必要がある。

自転車が、これからも安全で身近な移動手段であるために。 自転車が、これからも、そして、もっともっと活用される社会に向けて。

どうやって、自転車事故を減らしていくのか?

どうやって、自転車事故を減らしていくのか?





① 安全技術からのアプローチ



転倒事故防止 お知らせ機能



転倒事故防止 手を放さず開錠できる ラクイック



出会い頭事故防止 ITS通信を活用した車車間通信による 事故防止機能の開発

② 安全啓発からのアプローチ



どのような取り組みをしているか?

どのような取り組みをしているか?

- ✓ 電動アシスト自転車に乗る時の注意点を当社がレクチャー。
- ✓ 交通ルールなどは警察の方や自治体の方がレクチャー。

役割連携することで 包括的な内容を実施

警察·自治体



警察署員による交通ルール説明

パナソニック サイクルテック



電動アシスト自転車の説明



乗り方における注意事項の説明

2024年度は年間1,606名の方が受講

- ✓ ライフステージ別に自転車の安全運転啓発活動を実施(学生・高齢者に注力)。
- ✓ 2024年度の実績は17会場で、35回の開催 → 受講者 1,606名。

ライフステージ		会場	回数	人数	内容	実 施 例	
	小学生	7	7	244	「うんこドリル」を活用し遊びながら交通ルールを学ぶ	つくば市児童館	
学生	中学生	1	1	154	座学では交通ルール、試乗では安全な乗り方を学ぶ	つくば市並木中等教育学校	
	高校生	1	1	373	座学では交通ルール、試乗では安全な乗り方を学ぶ 危険な場所へ引率による現場確認	京都府洛西高校	
礻	社会人		11	255	座学では交通ルール、試乗では安全な乗り方を学ぶ	京都府桂川警察イベント	
高齢者		2	15	580	座学では交通ルール、試乗では安全な乗り方を学ぶ	つくば市高齢福祉課補助金事業	
合計		17	35	1,606			

小学生対象の実施例

小学生を対象に「うんこドリル交通安全教室」を実施

つくば市の児童館にて交通安全教室を実施

- ① 機材の提供 ⇒ (つくば市サイクルコミュニティー室)
- ② 生徒の引率 ⇒ (児童館職員)
- ③ 交通安全教室実施 ⇒ (パナソニック)
- ④ ノベルティーグッズ提供 ⇒ (トヨタモビリティ基金)
- 児童館館長会議にてプレゼンによる募集
- 小学生低学年を中心に実施
- 終了後ノベルティーグッズプレゼント

行動変容モデル との整合性	正しい交通 ルールの説明	正しい乗り方 説明	危険な場所の 説明	ヘルメットの 重要性	事故時の 過失責任
態度			•		
知覚行動制御	•			•	
道徳意識					•
行動意図		•			
交通ルールの実行					



高校生対象の実施例

新1年高校生 電動アシスト自転車安全講習を実施

1年生373名を3グループに分け実施

- ① 近くの事故多発場所にて注意喚起 ⇒ (警察署員)
- ② 駐車場にてマナー講習 ⇒ (高校職員)
- ③ 自転車交通安全 座学 ⇒ (警察署員)
- ④ 電動アシスト自転車 座学・試乗 ⇒ (パナソニック)
- ・丘の上にある高校
- ・ 自転車通学の80%が電動アシスト自転車
- 事故発生率 R5年 59件 ⇒ R6年 44件 25%減少

行動変容モデル との整合性	正しい交通 ルールの説明	自転車事故多発 現場で注意喚起	乗車前点検の 注意事項	座学による 正しい乗り方	試乗による 正しい乗り方
態度			•		
知覚行動制御	•				
道徳意識					
行動意図		•		•	
実行意図					•
交通ルールの実行					



つくば市と推進している

「高齢者向け電動アシスト自転車 補助金事業」

つくば市の高齢者向け補助金事業の目的

介護予防や社会参加への促進を図り、 地域特性として、車の活用の多い エリアにおける高齢者への車の代替え 移動手段を提案。



つくば市の高齢者向け補助金事業の対象者

- ✓ 年度内に満65歳以上となる市民の方。(2024年度)
- ✓ 市が実施する交通安全講習を受講した方。
- ✓ 市が実施する交通安全講習の対象は、補助の申請を行い、電動アシスト自転車を 購入する予定の方のみです。補助の申請を行わない方の受講はできません。
- ✓ 補助は1世帯につき1人で一回のみです。同一世帯内に当補助金を申請し、交付を受けた方がいる場合は対象になりません。
- ✓ 申請者及び同一世帯の方が市税等を滞納している場合は対象になりません。

つくば市の高齢者向け補助金の内容

1. 新品の電動アシスト自転車の本体購入費用の4分の3(千円未満切捨て)

補助額上限: 2輪車 50,000円/3輪車 120,000円

2023年度から2024年度に**運転免許証を有効期間内に自主返納した方**には、 2輪車は15,000円分、3輪車は30,000円分の**上乗せ**があります。

2. 新品の自転車用ヘルメットの本体購入費用

補助額上限: 2,000円

ヘルメットの補助は、電動アシスト自転車の補助と併せての申請のみです。

つくば市の高齢者向け補助金申請までの流れ

交通安全 講習申込 見積書 の取得 交通 安全講習 の受講

補助金の 申請 電動 アシスト 自転車の 購入

請求書の 提出

補助金の 振込

電子申請 申し込み

*

窓口可

市内TSマーク 取り扱い自転 車販売店にて 見積もり取得

市役所にて 交通安全講習 の実施 申請者受講 受講書、見積書など、必要書類を揃え、 市役所窓口にて申請 市役所より 補助金交付 決定通知書が 届き次第、 自転車を購入 領収書の原本 を含む必要 書類、請求書 を担当窓口に 提出

市から申請者 の口座へ 補助金額を 振り込む

交通安全講習の内容について

午前/午後2部制 - 実施時間:各約90分

つくば市役所 高齢福祉課

- ① 各申請書・アンケートへの記入説明
- ② 電動アシスト自転車の試乗スタッフ

つくば市役所 防犯交通課

- ① 自転車交通安全利用五則の説明
- ② 電動アシスト自転車の試乗スタッフ

パナソニック サイクルテック

- ① 電動アシスト自転車の安全な乗り方の説明
- ② 電動アシスト自転車の試乗による適正車種の選定 および試乗可能の判断



交通安全講習の内容について <試乗>

実施時間:約60分

- ① 身体に合わせた自転車を選択
 - ・20インチから26インチで身体に合った自転車を選択
 - ・サドルのポジションや漕ぎ出しなど説明
- ② 二輪車、三輪車に分かれ注意事項や乗り方の説明
 - ・3輪車は構造、スイング機能など説明し、乗車確認
 - ・2輪車はサドルのポジションを決め、乗車確認

試乗用電動アシスト自転車: 4台





交通安全講習の効果について



受講者

- ① 交通ルール、ヘルメットの重要性、 電動アシスト自転車の安全な乗り方の理解
- ② 電動アシスト自転車を実際に乗れるかを確認
- ③ 外出機会の増加、健康寿命の延長



自治体

- ① 免許返納への加速策として有効施策 (電動アシスト自転車への乗り換え促進)
- ② アンケート結果による施策への反映
- ③ 外出機会の増加、健康寿命の延長、カーボンニュートラル推進

自転車業界

- ① 新規需要(高齢者)の創出
- ② 高齢者向け安全運転講習の機会の提供
- ③ 電動アシスト自転車化率の向上

交通安全講習の継続的な実施に向けた課題

交通安全講習の継続的な実施に向けての課題

開催に向けた課題

- ①学生・高齢者の講習会の参加者募集 ⇒ (定期的に開催)
- ②地域の道路事情の把握

- ⇒ (事前情報収集/データ化)
- ③試乗実施の際の場所/人員の確保
- ⇒ (少数スタッフで対応可能なパッケージ化)

運用における課題

①安全運転講習会の効果測定

⇒ (事前・事後の事故状況の把握)

②受講者の行動変容の調査

⇒ (受講者への事後アンケート)

③次回以降の講習スケジュール

⇒(定期的な開催)

官民連での課題解決を目指したく、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

Panasonic

安全啓発イベントの実施例

「秋の全国交通安全運動 in イオン桂川」を実施

元バレーボール日本代表の福田さん参加

- ① イベント会場調整 ⇒ (警察署員)
- ②機材準備 ⇒ (警察署員)
- ③ 自転車交通安全 座学 ⇒ (パナソニック)
- ④ 電動アシスト自転車 座学・試乗 ⇒ (パナソニック)
- ・元バレーボール日本代表の福田さんが1日 自転車安全利用推進大使に就任
- ・屋内広場にて試乗コース設置

行動変容モデル との整合性	正しい交通 ルールの説明	正しい乗り方の 説明	乗車前点検の 注意事項	ヘルメットの 重要性	事故 過失
態度			•		
知覚行動制御	•			•	
道徳意識					
行動意図		•			
交通ルールの実行					

